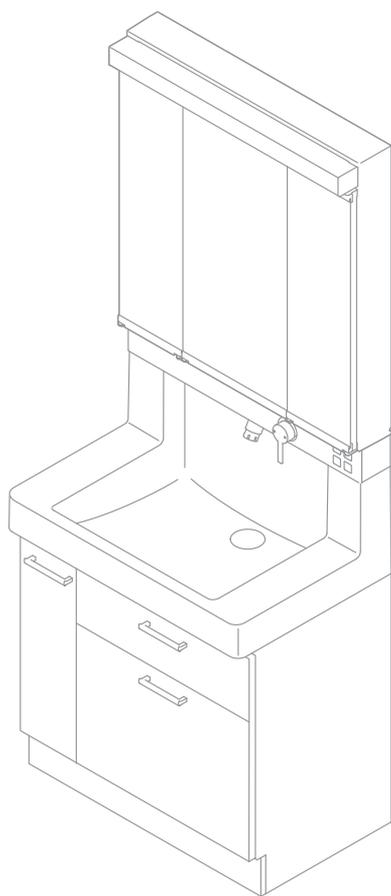


洗面化粧台 収納キャビネット



はじめに

安全上のご注意	1~3
(安全のため必ずお読みください)	
使用上のご注意	4~6
各部のなまえ	7
ご使用前に(必ずご確認ください)	8
ホルムアルデヒドについて	8

使いかた

排水栓の開閉のしかた	9
網カゴの使いかた	9
体重計収納の使いかた	10

お手入れ

日頃のお手入れ	11
ヘアキャッチャーのお手入れ	12
排水トラップのお手入れ	13
定期的な点検のおすすめ	14
扉の調整	15
扉の調整(涼暖ウォールの場合)	16
左引き出しの調整(引き出しタイプ)	17
上段右引き出しの調整(引き出しタイプ)	18
下段右引き出しの調整(引き出しタイプ)	18
下段右引き出しの取り外しと取り付け(引き出しタイプ)	19

こんなときは

凍結予防のしかた	20
キャビネット内に水が漏れている場合	20
修理を依頼される前に	21
故障かな?と思ったら	21
アフターサービス	22
部品の交換のご案内	23
仕様	24
保証書	

- ◆このたびは、TOTO商品をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に取付店名、お引渡日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- ◆水栓金具・電気温水器に関する内容は、専用の説明書にのせていますので、この説明書と併せてよくお読みください。



安全上のご注意

ご使用前に、この安全上の注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- この説明書では商品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例	絵表示の意味
	 は、してはいけない「禁止」内容です。
	 は、必ず実行していただく「強制」内容です。

水漏れの早期発見	落下の未然防止
定期的に、配管の回り（キャビネット内・点検口内）を見て水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす原因になります。	定期的に、取っ手や丁番のねじを見てゆるみがないか確認してください。各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉や取っ手の脱落につながる原因になります。

- お読みになられたあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管してください。
- 組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。

 警告



電源プラグの抜き差しは、必ずプラグ本体を持ち真っすぐに行う
プラグを斜めに曲げながら抜いたり、こじりながら抜いたりすると、コンセントやプラグが傷んで火災や感電のおそれがあります。

必ず実行



体重計収納の縁に足を掛けたり、のったりしない
転倒してけがをするおそれがあります。

禁止



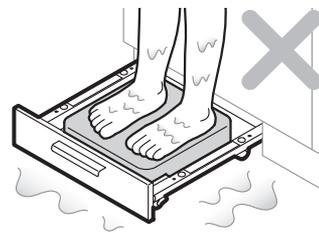
警告

床がぬれているときや体がぬれているときは
体重計を使用しない



禁止

すべりやすいので転倒してけがをするおそれがあります。



体重計へののり降りは真上から静かに行う
転倒してけがをするおそれがあります。



必ず実行

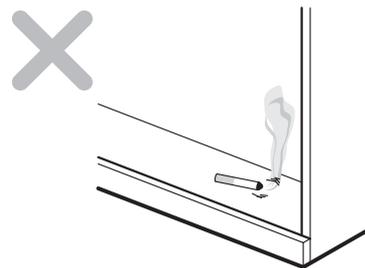


注意

棚の上に火のついたタバコなどを置かない
火災の原因になります。



禁止



洗面ボウルや引き出し、扉、棚、取っ手にぶら下がったりのったりしない

破損の原因になり、けがをするおそれがあります。



禁止



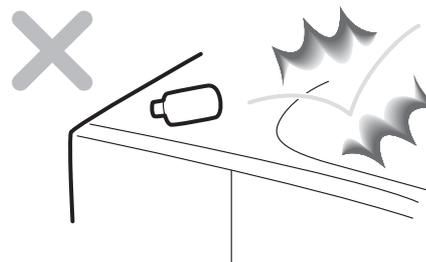
洗面ボウルに、かたい物を落とさない

洗面ボウルが破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になります。



禁止

※化粧鏡や化粧棚の棚上の物に特に注意してください。



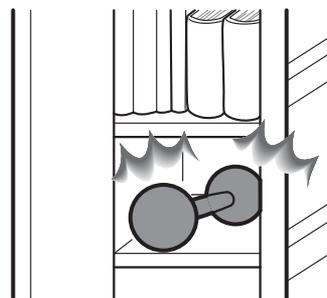
⚠ 注意

棚ダボは正しく押し込み、棚には大量の書類など重い物はのせない

棚が外れてけがをするおそれがあります。



禁止

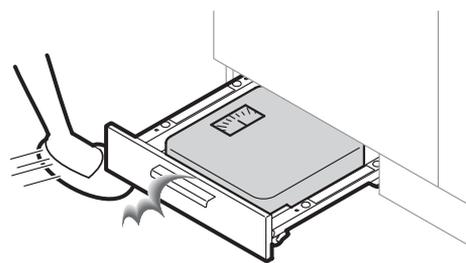


使用後はキャビネット内に確実に収納する

収納が不十分だと足をぶつけてけがをするおそれがあります。



必ず実行

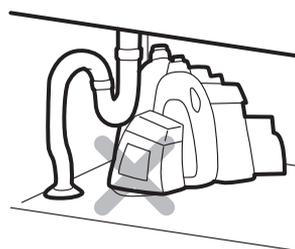


キャビネット内の排水金具(トラップを含む)に収納物などで無理な力を加えない

水漏れの原因になります。



禁止

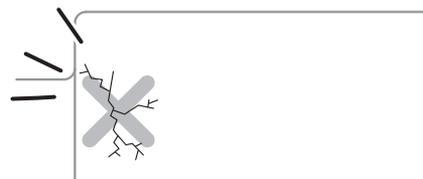


洗面ボウルにひびが入った場合、そのまま使わない

けがをするおそれがあります。また、ひびが大きくなり大きな破損に至る場合があります。



禁止



高齢の方や小さなお子さまが使用するときには、付き添う

転落、転倒、けがをするおそれがあります。



必ず実行



必ず実行

凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行う〈寒冷地型〉

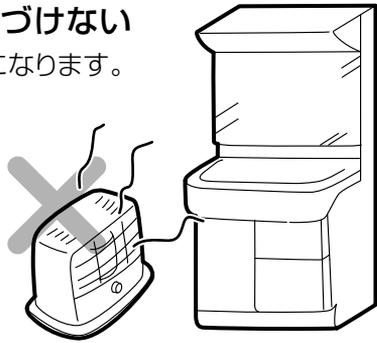
凍結破損で水漏れの原因になります。水抜き操作方法は、P.20「凍結予防のしかた」を参照ください。



使用上のご注意

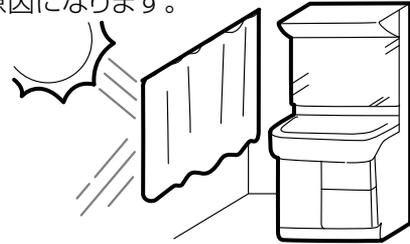
洗面ボウル・キャビネット・化粧棚

ストーブなどを近づけない
変形・変色する原因になります。

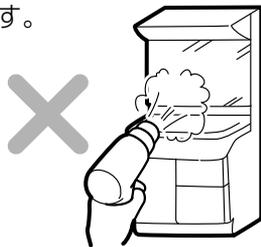


直射日光にさらされる場合は、必ずカーテン
などで遮る

変色する原因になります。

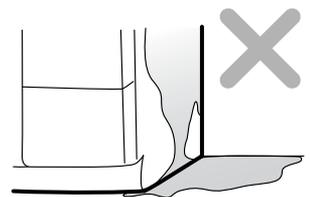


ヘアドライヤーの熱風を直接あてない
変形・変色する原因になります。



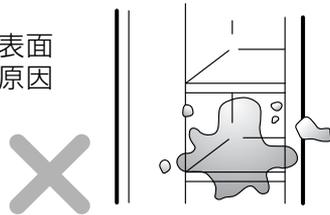
キャビネットの下に水などをこぼさない

こぼしたときは、すぐにふき取ってください。
木質で出来ていますので
表面材のはがれや木部変
形の原因になります。



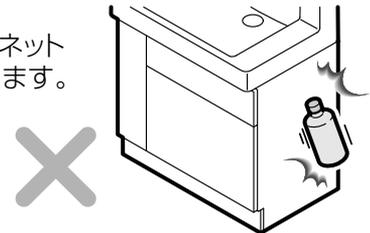
キャビネットに水がかかった場合は、そのまま
放置しない

木質で出来ていますので表面
材のはがれや木部変形の原因
になります。

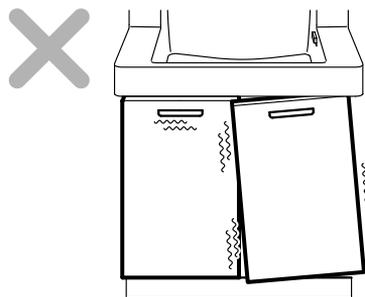


キャビネットに、物をぶついたり強い力で
押さない

洗面ボウルやキャビネット
の破損の原因になります。

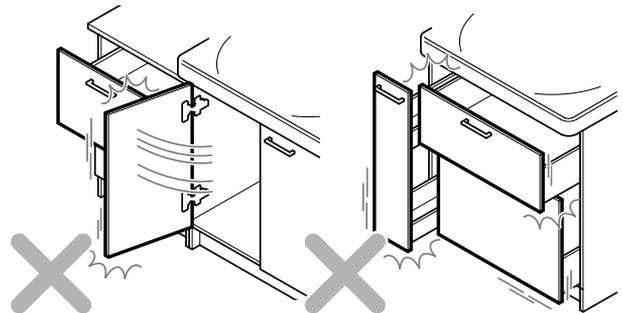


取っ手や丁番にがたつきがある場合、その
ままで使用しない



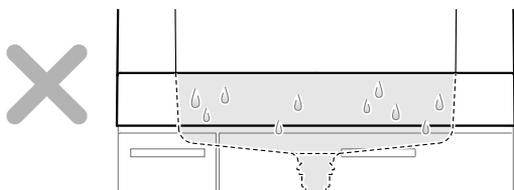
引き出し・扉を開けるときは、隣接する
引き出しを閉めてから開ける

扉と扉がぶつかり、傷や破損の原因になります。



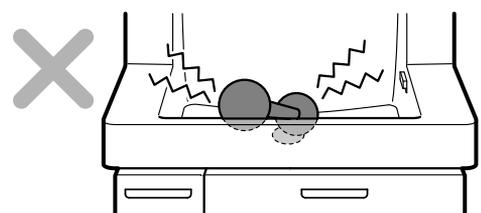
洗面ボウルに冷水をためると、環境条件や
時間によっては結露することがあります。

ぬるま湯をお使いいただくと防止できます。



排水栓の上に重い物をのせない

故障の原因になります。





洗面ボウル・キャビネット・化粧棚 (つづき)

洗面ボウルにうがい薬(原液)、毛染め剤、養毛剤、パーマ液、除光液などの強い薬液をこぼさない

そのまま放置しておきますと表面が変色することがありますので、すぐに洗い流してください。

毛染め剤などを使用する場合は、洗面ボウルやキャビネットに付着しないように新聞紙などを敷いてください。



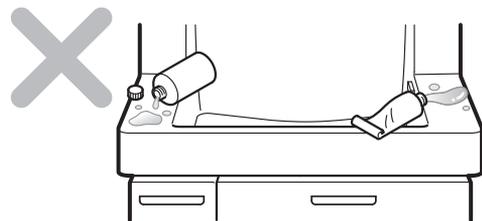
急に熱湯を注がない

洗面ボウルの破損の原因になります。水を少しためてから注いでください。



化粧品を付着させない

付着したときはすぐにふき取ってください。変色・破損の原因になります。



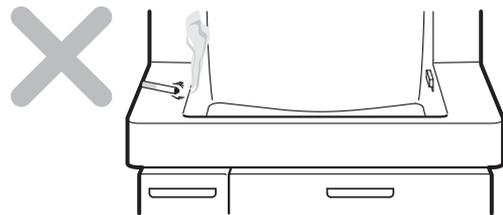
商品を傷つける洗剤および溶剤類は絶対に使用しない

水漏れや変色・破損の原因になります。



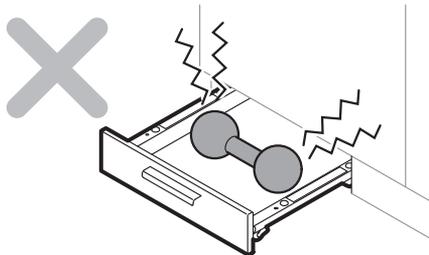
洗面ボウルや棚の上に火のついたタバコを置かない

変色する原因になります。



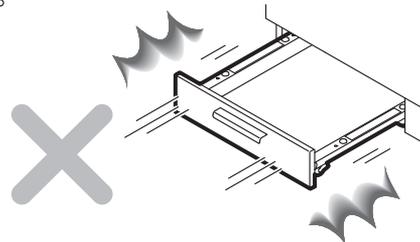
体重計収納に体重計以外の物をのせない

床を傷つける原因になります。



体重計収納の出し入れはゆっくりと行う

体重計収納が破損したり、床面に傷が付く原因になります。



ぬれたタオルをタオルハンガーにかけたまま収納しない

キャビネットは木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因になります。



タオルハンガーにタオル以外の物をぶら下げない

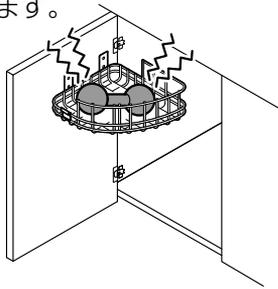
破損の原因になります。タオルハンガーの許容荷重は5kgです。



洗面ボウル・キャビネット・化粧棚 (つづき)

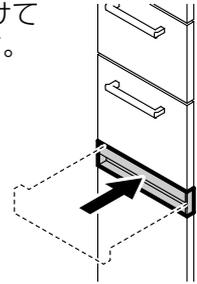
網カゴに重い物をのせない

破損、けがをするおそれがあります。
網カゴの許容荷重は2kgです。



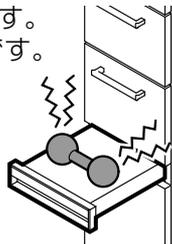
使用後は確実にスライド棚を収納する

収納が不十分だと体をぶつけて
けがをするおそれがあります。



スライド棚に重い物をのせたり、ぶら下がったりしない

破損、けがをするおそれがあります。
スライド棚の許容荷重は10kgです。



キャビネット内では塩素系の薬品・洗剤類の保管に注意する

塩素ガスが発生すると、丁番・レールのさびや動作不良の原因になります。
塩素系の薬品・洗剤類を収納する場合は、キャップを確実に閉めてください。
キャビネットや容器に付着した場合は、すぐにふき取ってください。

オプション

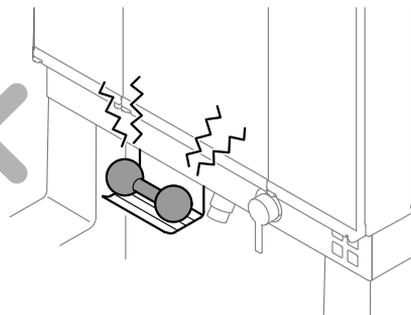
タオルバーにタオル以外の物をぶら下げない

破損の原因になります。



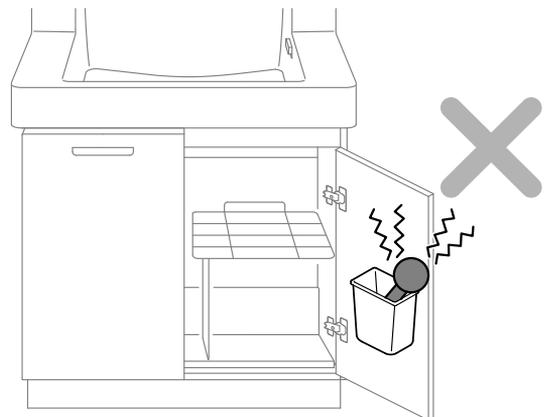
小物棚に重量物をのせない

変形・破損の原因になります。
小物棚の許容荷重は3kgです。



ダストボックスに重量物を入れない

変形・破損の原因になります。





各部のなまえ

引き出しタイプ

化粧鏡本体

化粧鏡用の説明書をご覧ください。

水栓

使いかた・・・水栓金具の説明書をご覧ください。

お手入れのしかた・・・P.11

洗面ボウル

洗面化粧台本体

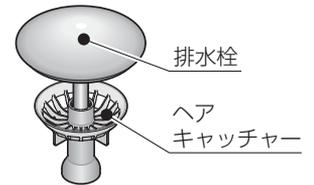
左引き出し

調整方法・・・P.17

三面鏡

排水栓

使いかた・・・P.9
お手入れのしかた・・・P.11



排水栓

ヘアキャッチャー

ワンプッシュ排水ボタン

使いかた・・・P.9

上段右引き出し

調整方法・・・P.18

取っ手

下段右引き出し

調整方法・・・P.18
取り外し/取り付けかた・・・P.19

扉タイプ

※網カゴ

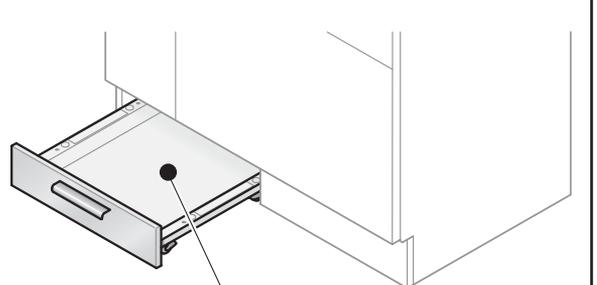
使いかた・・・P.9

※網棚

扉

調整方法・・・P.15・16

体重計収納付きの場合



体重計収納

使いかた・・・P.10
お手入れのしかた・・・P.11

※LDN609、709、759型には網カゴ、網棚は付属されていません。

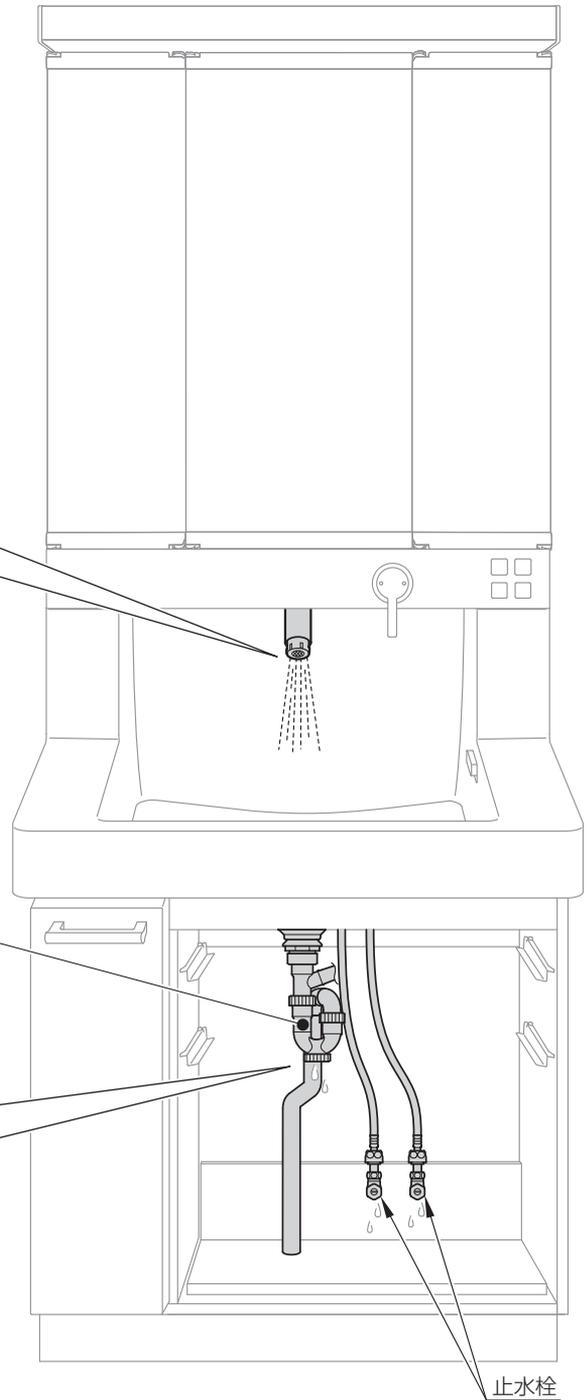
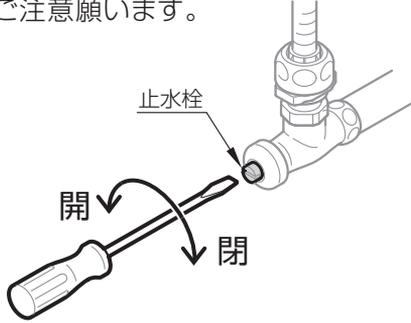


ご使用前に

水の出は十分ですか？

止水栓を⊖ドライバーで調整し、使いやすい流量でご使用ください。

湯水の出を多くしすぎた場合は、洗面ボウルからの水はねや水あふれの原因になりますのでご注意願います。



キャビネット内に水は漏れていませんか？

水漏れがあった場合は、修理を取付工事店に依頼してください。



ホルムアルデヒドについて

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。

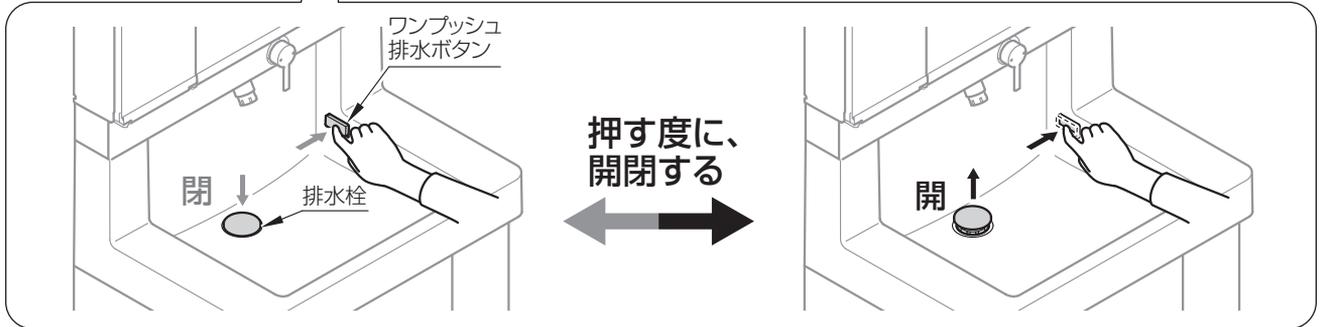
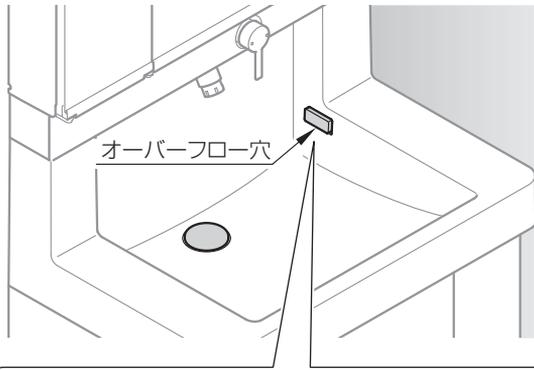
より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願いいたします。

- ・新築、改築後間もない場合は十分換気しましょう。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水ぶきが効果的です。
- ・普段でも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていたあとなどは、十分に換気を行ってください。



排水栓の開閉のしかた

ワンプッシュ排水ボタンを押すと排水栓が下がり、もう一度押すと上がります。



※大量に泡を流すとオーバーフロー穴から泡が出るかもしれませんが、異常ではありません。

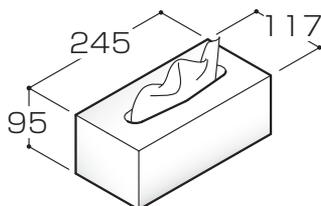
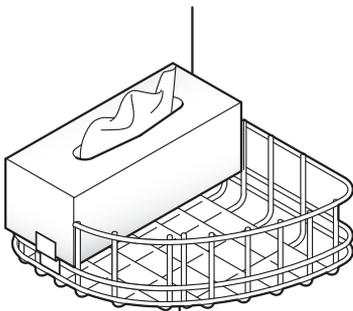


網カゴの使いかた

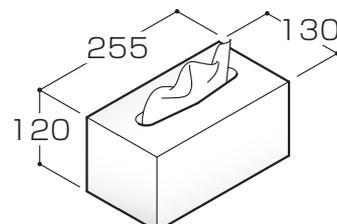
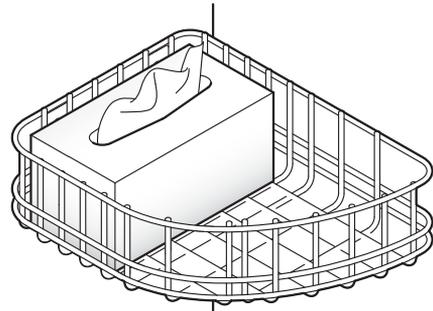
ティッシュボックス (市販品) は図のようにセットしてご使用ください。

※LDN609、709、759型には網カゴは付属されていません。

〈LDN608型〉



〈LDN708型・LDN758型〉



※使用可能なティッシュボックス (市販品) は、上記サイズ以下になります。

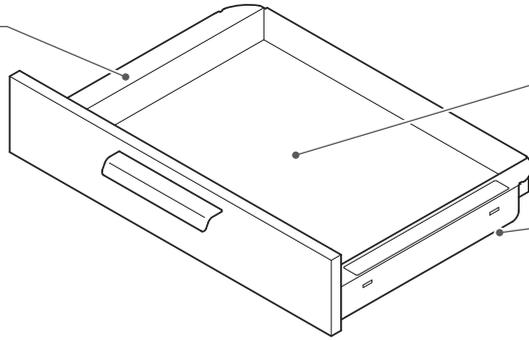


体重計収納の使いかた

【各部のなまえ】

縁(全周)

置き台を支える本体



置き台

体重計をのせる台

キャスター

本器の移動・収納用キャスター

※ロック機構つき

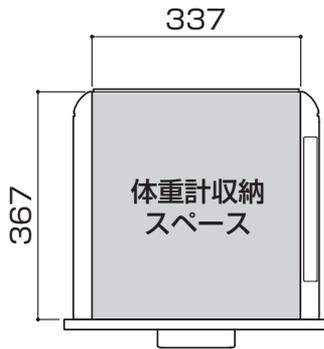
置き台の上に重みがかかると全体が下がり床に付くことでキャスターは動かなくなります。

【使用方法】

使用可能な体重計のサイズと重量

サイズ

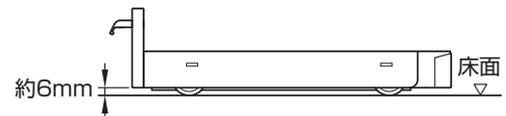
※高さは80mm以下



重量 3kg以下の物が最適です。(ロック機構の関係から)

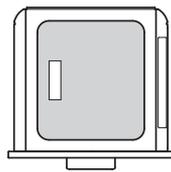
〈積載荷重と隙間寸法〉

体重計重量	0~6kg未満	6kg以上
置き台と床面の隙間	約6mm	0mm ロック機構がはたらき移動できませんので、ご使用できません。



収納方法

本器を平らな位置に置き、体重計を置き台の中央にのせてください。



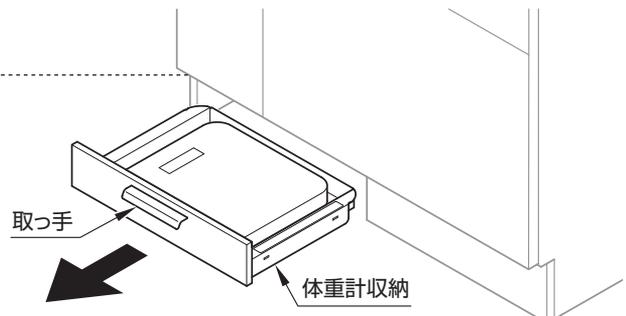
計量範囲

下限 体重10kg以上

上限 ご利用の体重計に準ずる

使用方法

- ① 取っ手を持って体重計収納を引き出します。
- ② 体重計の使用方法に従って測定してください。
※引き出してそのまま体重計に乗ることが可能です。(ロック機構つき)
- ③ 測定後はキャビネット内に確実に収納してください。



日頃のお手入れ

水栓金具・化粧鏡に関するお手入れのしかたについては、専用の説明書をご参照ください。

いつまでも美しさを保つために、日頃からこまめにお手入れをしてください。

洗面ボウル・キャビネット・化粧棚・オブション類 ・排水金具

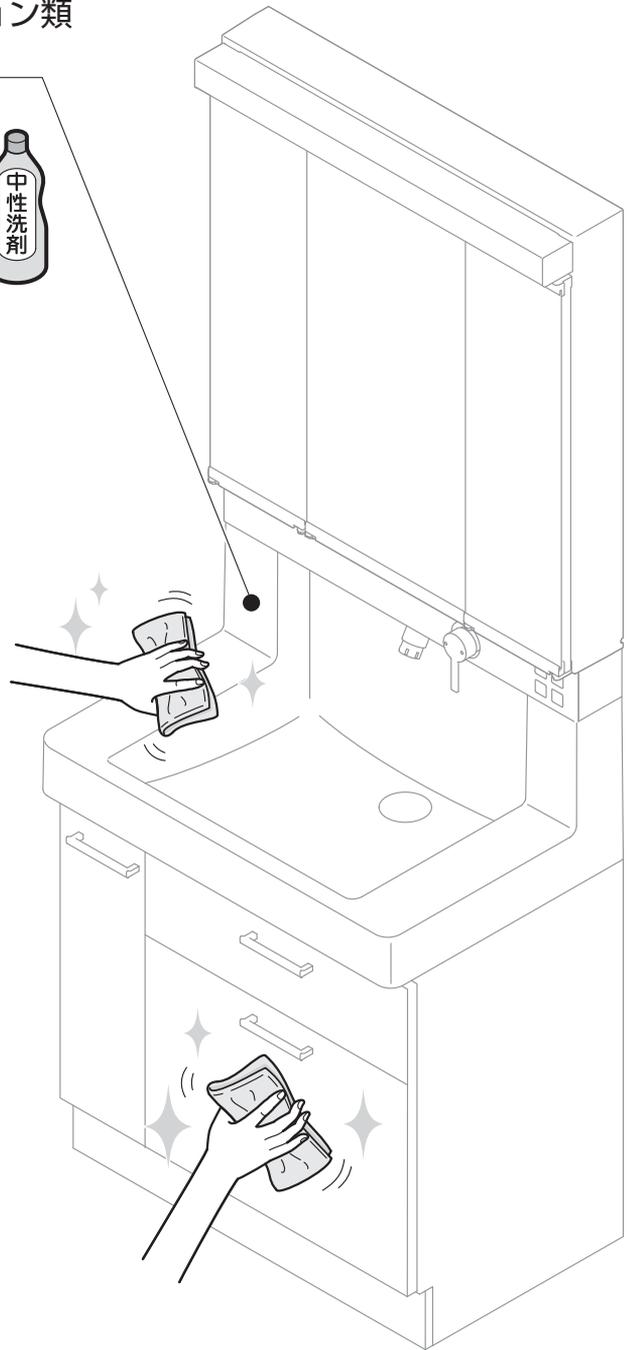
- 商品に付いた汚れ（プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたく絞ってふき取ってください。
そのあと、水を湿らせた布に少量の台所用中性洗剤（食器用）を付けてふき上げ、最後にからぶきしてください。それでも落ちない油性の汚れなどはエチルアルコール（薬用アルコール・薬局で購入できます）でふいてください。
- シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤やクレンザーおよびナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷を付けたりしますので使用しないでください。



- 日々のご使用により排水管の内面に汚れなどが付着し、流れが悪くなることがあります。
P13の排水トラップのお手入れをご参照ください。

体重計収納

- 落ちにくい汚れは台所用中性洗剤（食器用）を付けた布でふき、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- クレンザーやベンジン等でふかないでください。
傷を付けたり塗装を変色させる原因になります。



点検

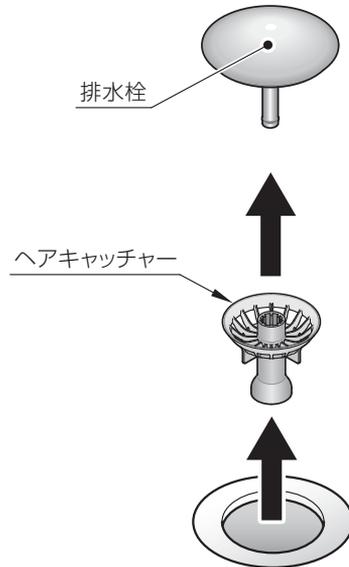
- ウォールキャビネット、トールキャビネットの本体にがたつきが発生した場合は、壁固定ねじがゆるんでいるおそれがありますので点検を行ってください。
- 丁番のがたつきが大きくなると前後調整ねじがゆるんでいるおそれがあります。
使用中に扉が落下しますので、点検を行ってください。
- 水漏れなどがいないか点検を行ってください。（給水・給湯・排水などの配管部）

※水栓金具に付いている逆止弁は定期的には交換が必要です。詳細は水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
（逆止弁：商品から一度吐水した水などが逆流することを防ぐ部品）

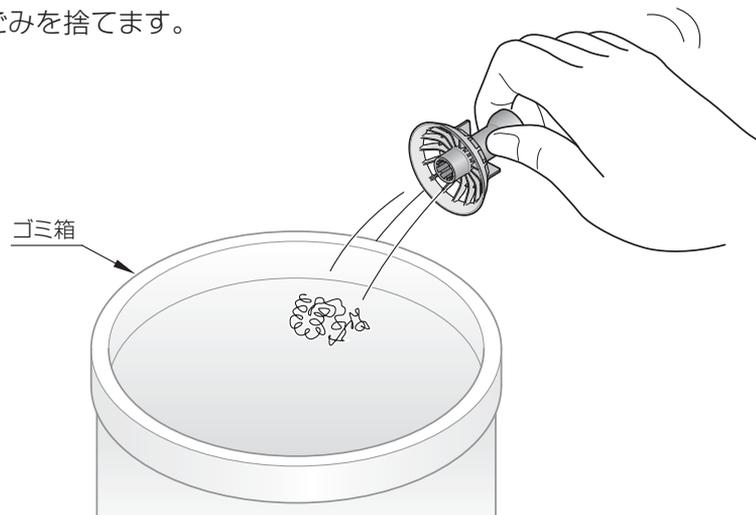
ヘアキャッチャーのお手入れ

ヘアキャッチャーが詰まると水の流れが悪くなりますので、ときどき次の要領で掃除してください。

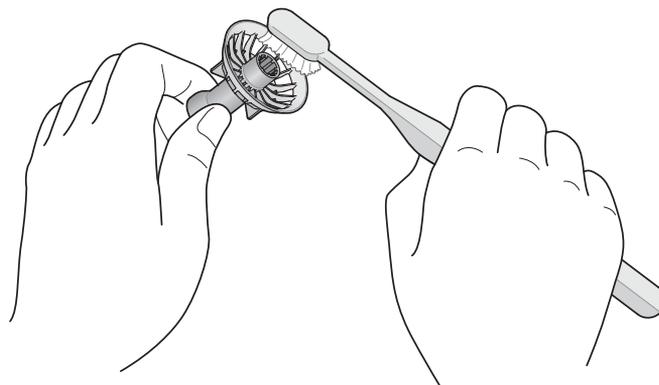
- ① 排水栓を取り出します。
- ② 排水栓からヘアキャッチャーを取り外します。



- ③ ヘアキャッチャーのごみを捨てます。



- ④ ヘアキャッチャーに詰まったごみをブラシなどで取り除いてください。



排水トラップのお手入れ

排水トラップに異物が詰まると水の流れが悪くなりますので定期的に掃除をしてください。

排水管の詰まりを予防するために、市販の「排水管洗浄剤」（詰まり予防用）でぬめりを除去するお手入れをしてください。

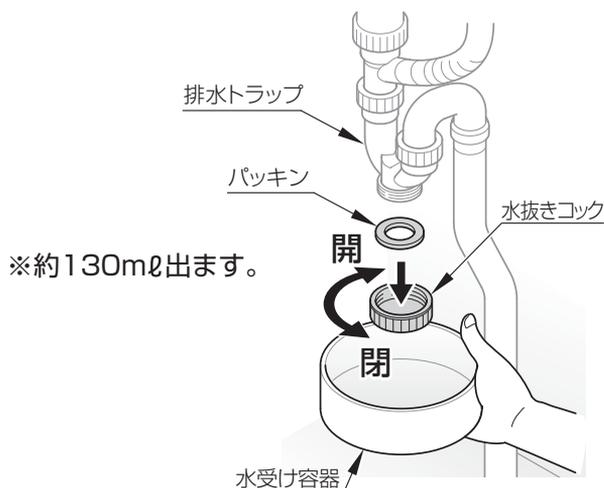
排水管の水の流れが悪くなったときは市販の「排水管洗浄剤」（詰まり除去用）でお手入れしてください。

※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。



掃除をする前に

- あらかじめ水がこぼれた場合のために受皿やぞうきんをご準備ください。
 - 排水トラップには水（封水）がたまっていますので、トラップを取り外したときに水がこぼれないようにご注意ください。
- ① 水抜きを行ってください。
 - 水受けの容器を持ち排水パイプの水抜きコックを開けてください。



- ② 排水トラップに異物やごみが付着していないか確認し、ブラシなどを使い、洗い流して掃除を行ってください。
- ③ 掃除が終わったあと、水抜きコックを手で確実に締め付けてください。
※工具は使わないでください。
- ④ 最後に水を流し、水漏れしていないかを確認してください。

⚠ 注意



必ず実行

水抜きコックは手で確実に締め付ける

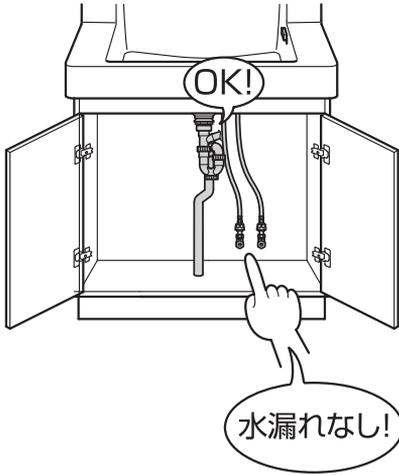
工具は使用しないでください。破損する原因になります。



定期的な点検のおすすめ

商品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、商品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を毎月1回は実施いただきますようお願いいたします。

【配管まわりの水漏れ】



配管まわりの水漏れがないか確認する

配管の回り(キャビネット内・点検口内)を見て水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをめらす原因になります。水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(P.20参照)、お求めの取付店・販売店または修理受付センターへ修理をご依頼ください。

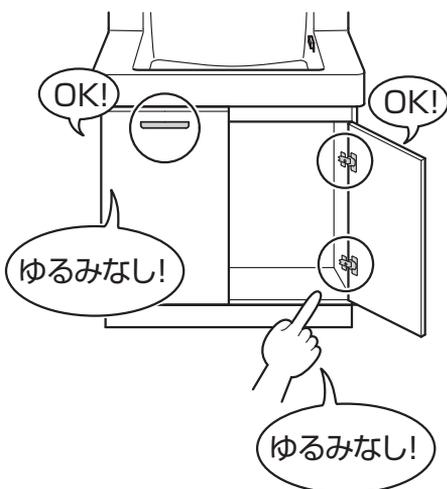
【本体部のがたつき】



本体部のがたつきを確認する

本体部のがたつきがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。本体部のがたつきがある場合は、お求めの取付店・販売店または修理受付センターへ修理をご依頼ください。

【各部ねじのゆるみ】



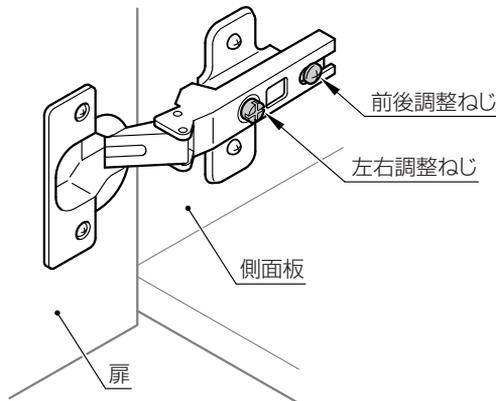
取っ手や丁番のねじのゆるみがないか確認する

各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉や取っ手の脱落につながり、けがをするおそれがあります。

扉の調整

キャビネットの扉が長年の使用ですれたときは、丁番で調整してください。

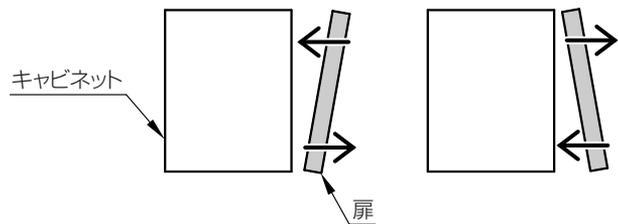
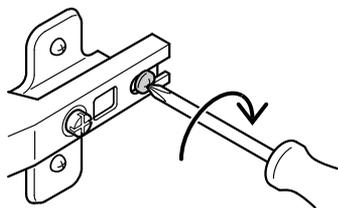
【各部の名称】



【扉の調整方法】

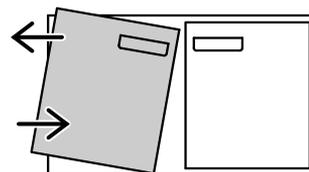
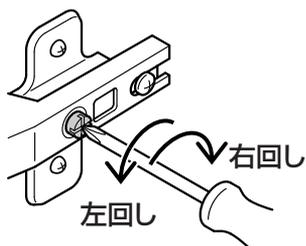
前後調整

前後調整ねじをゆるめて前後調整したあと、前後調整ねじを締めてください。



左右調整

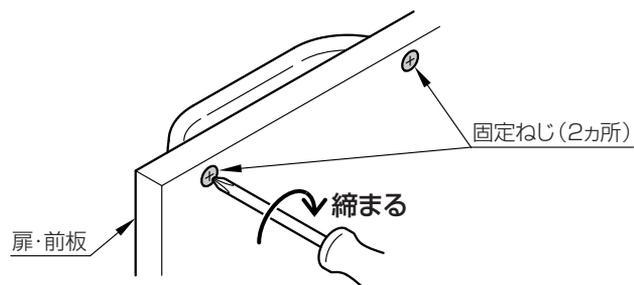
左右調整ねじを回して、左右の傾きを調整してください。



図のような場合
上は左回し
下は右回し

【扉や前板の取っ手の固定ねじ締め付け方法】

取っ手にかたつきがある場合は、右図に従って固定ねじを締め付けてください。



⚠ 注意



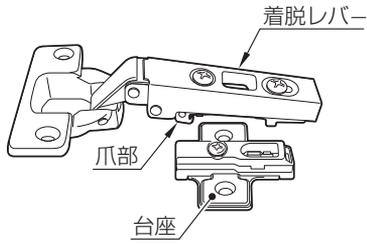
必ず実行

扉の取り付け・取り外しのときは、扉が落下しないように注意して行う
調整後、前後調整ねじや固定ねじをしっかり締め付けてゆるみがないことを確認する
締め付けていない場合は、扉や取っ手が外れて、けがをするおそれがあります。

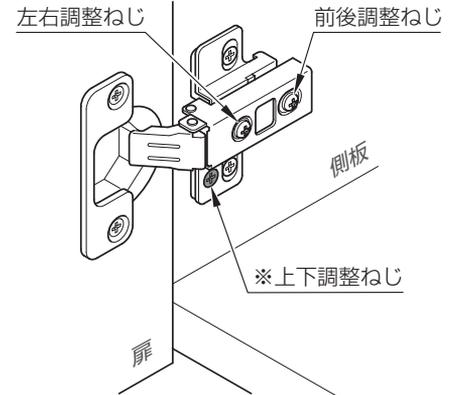
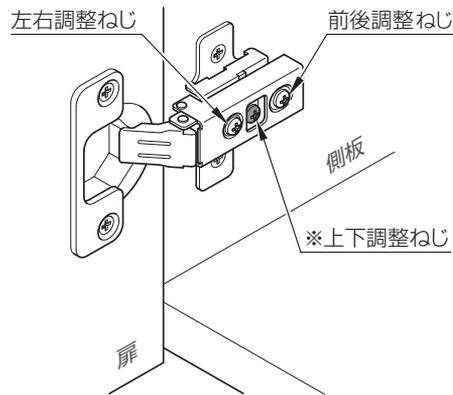


扉の調整 (涼暖ウォールの場合)

【各部の名称】



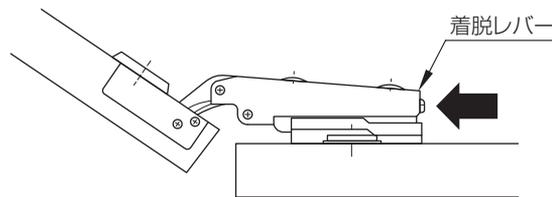
台座は右記いずれかになります。
※上下調整ねじの位置が違います。



【扉の着脱方法】

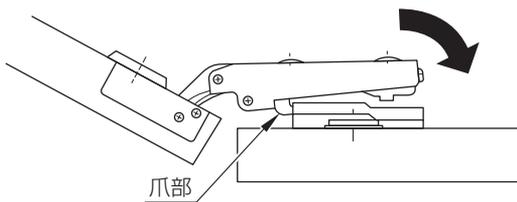
取り外しかた

本体後端の本体着脱レバーを矢印の方向に押し込みながら、本体後端部を持ち上げてください。



取り付けかた

丁番先端の爪部に台座の先端を合わせはめ込み、カチッと、はまるまで本体後端部を押し下げてください。



⚠ 注意



必ず実行

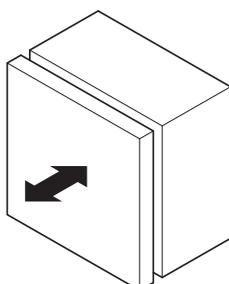
本体がきちんと台座に装着されているか確認する

きちんと装着されていない場合は、扉が外れて、けがをするおそれがあります。

【扉の調整方法】

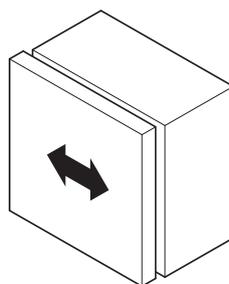
前後調整

前後調整ねじをゆるめ、扉を前後に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めてください。



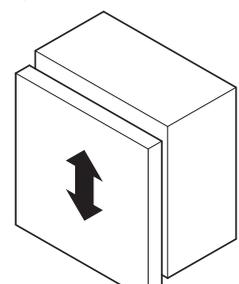
左右調整

左右調整ねじを左右に回して、適当な位置を選んでください。



上下調整

上下調整ねじをゆるめ、扉を上下に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めてください。



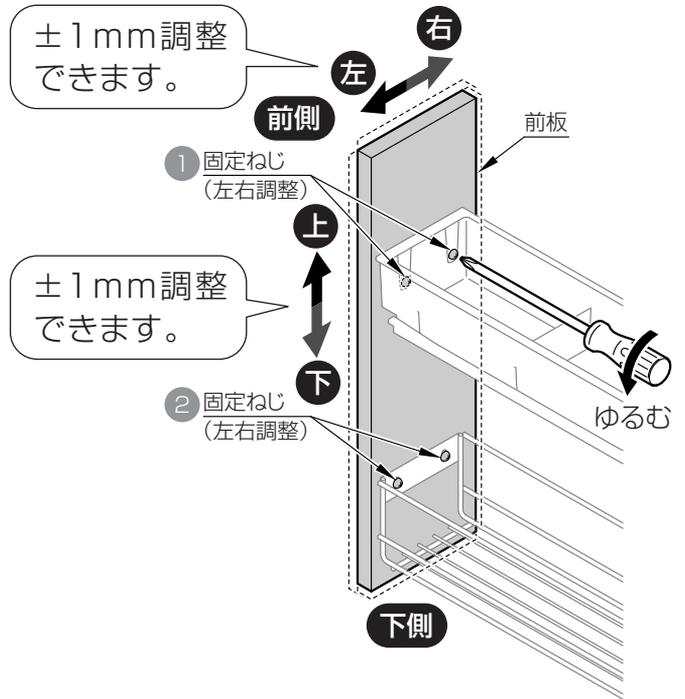


左引き出しの調整(引き出しタイプ)

【引き出し前板の調整】

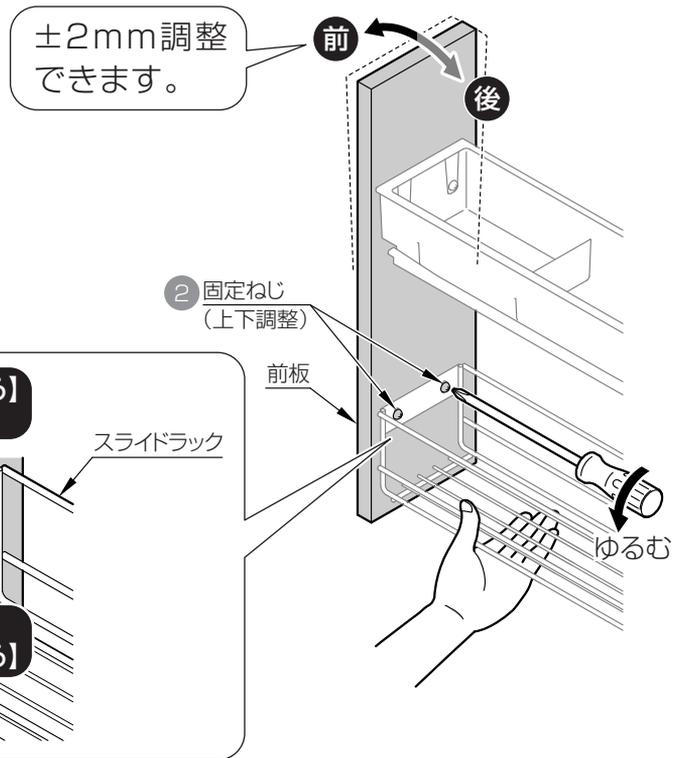
上下左右調整

固定ねじ①②(上下各2本)を⊕ドライバーでゆるめて、前板を上下左右に動かし、調整してください。調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。



前後の倒れ調整

固定ねじ②(2本)を⊕ドライバーでゆるめて、スライドラックを上下に動かし、調整してください。調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。



⚠ 注意



調整後は必ず、ねじを締め付ける

必ず実行 引き出し前板が落下してけがをするおそれがあります。

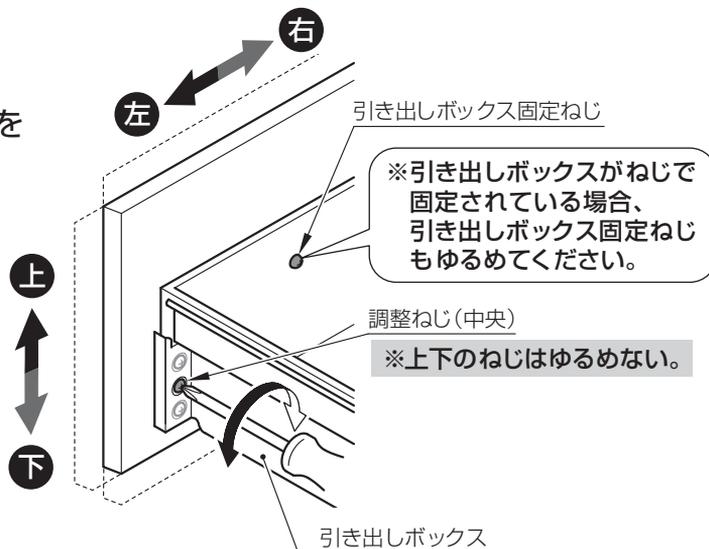


上段右引き出しの調整 (引き出しタイプ)

【引き出し前板の上下左右調整】±2mm調整できます。

上下・左右調整

引き出し側面にある調整ねじ (左右2カ所) を前板が動く程度にゆるめ調整してください。



⚠ 注意



必ず実行

調整後は必ず、ゆるめたねじを全て締め付ける

引き出し前板が落下してけがをするおそれがあります。



下段右引き出しの調整 (引き出しタイプ)

【引き出し前板の調整】

左右調整

固定ねじ①(左右各2本)を⊕ドライバーでゆるめて、前板を左右に動かし、調整してください。調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。

上下調整

固定ねじ②を⊕ドライバーでゆるめてください。調整ねじ③を回して調整してください。

【右回し】前板が下に動きます

【左回し】前板が上に動きます

調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。

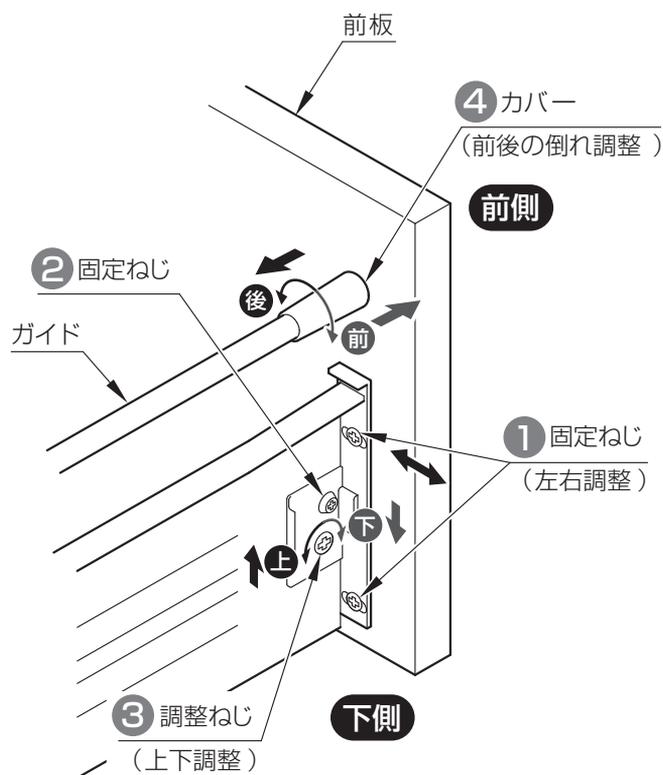
前後の倒れ調整

カバー④(左右各1本)を回して調整してください。

【右回し】前板が前に倒れます

【左回し】前板が後ろに倒れます

※機種によっては、ガイド・カバーのないものがあります。



お手入れ

⚠ 注意



必ず実行

調整後は必ず、ねじを締め付ける

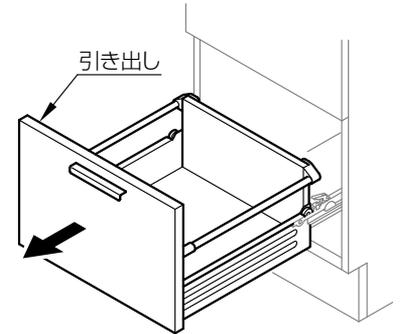
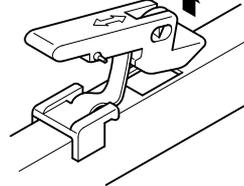
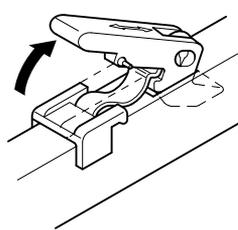
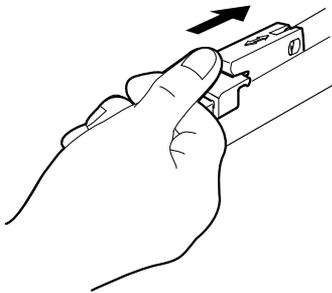
引き出し前板が落下してけがをするおそれがあります。



下段右引き出しの取り外しと取り付け (引き出しタイプ)

【引き出しの取り外しかた】

- 1 ストッパーを矢印の方向に押す
- 2 ストッパーを起こす
- 3 ストッパーを抜く
- 4 引き出しをまっすぐ引き抜く



※ストッパーをねじったり強く引っ張ると、破損する原因になります。

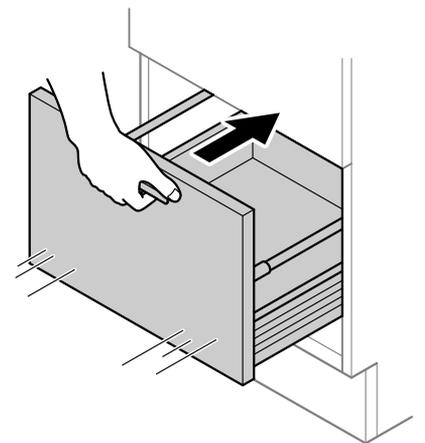
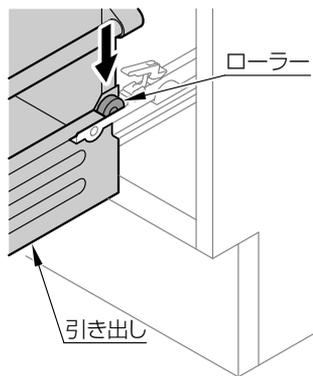
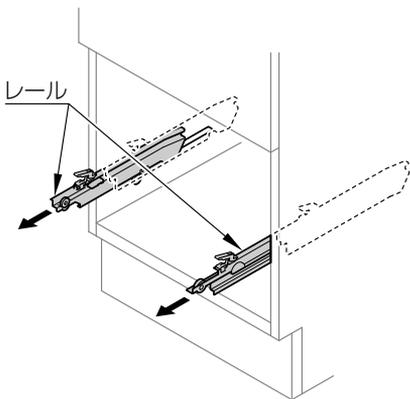
【引き出しの取り付けかた】

⚠ 注意



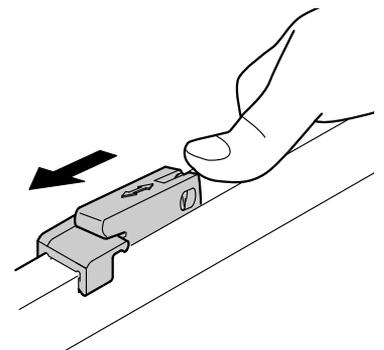
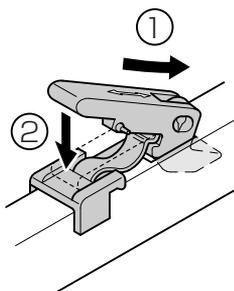
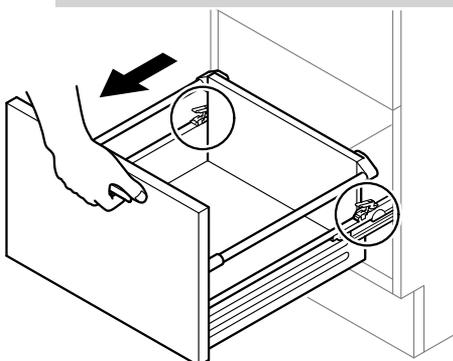
取り付けたあとは必ず2~3回引き出して正確に取り付けられているか確認する
正確に取り付けられていないと使用中に引き出しが外れてけがをするおそれがあります。

- 1 キャビネット側のレールをいっぱいまで引き出す
- 2 引き出しのローラーをレールにはめ、引き出しを取り付け
- 3 引き出しを奥まで押す



- 4 引き出しを止まるまでゆっくり引き出す
- 5 ストッパーを差し込む
- 6 ストッパーを矢印の方向に押す

※強く引き出すと、引き出しが外れる原因になります。





凍結予防のしかた

【寒冷地仕様の場合】

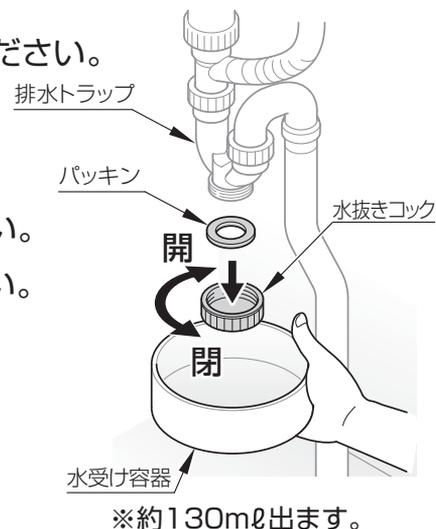
凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い、以下の処置をしてください。
(凍結防止工事については、お求めの販売店又は工事店にご相談ください。)

水栓金具の水抜き

水栓金具の水抜きについては、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

排水トラップの水抜き

- ① 水受け容器を置き排水トラップの水抜きコックを開けてください。
- ② 水抜き後は、必ず水抜きコックを手締めで確実に閉じてください。



⚠ 注意



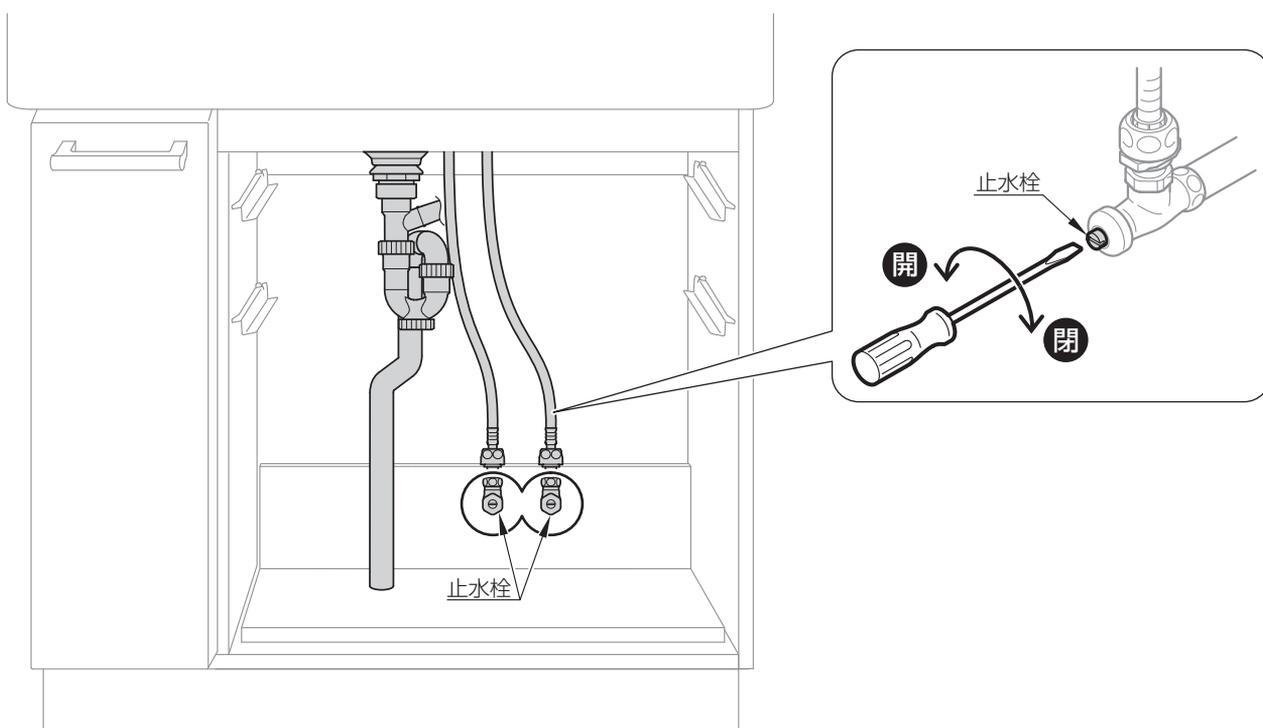
必ず実行

水抜きコックは手で確実に締め付ける
工具は使用しないでください。破損する原因になります。



キャビネット内に水が漏れている場合

止水栓を⊖ドライバーで閉めていただき、修理を依頼される前に、次頁の「修理を依頼される前に」をご確認ください。



修理を依頼される前に

- 水栓金具に関することは、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
- 洗面化粧台に関することは、以下の「故障かな?と思ったら」をお調べいただき、それでも直らないときは、TOTOメンテナンス(株)修理受付センター(フリーダイヤル ☎0120-1010-05) またはお求めの販売店へご連絡ください。

なお、ご不明な点については、説明書裏面のフリーダイヤルで、商品についてのお問い合わせは「お客様相談室」補修用性能部品の購入については「TOTOパーツセンター」へお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

水が出ない 湯が出ない	止水栓が完全に開いていますか? 止水栓を開けてください。	P.8
	断水していませんか? 断水していないことを確認してください。	—
水が漏れている	給水・給湯管からの水漏れですか? 止水栓を必ず閉めて水漏れ箇所を締め直してください。締め直しても水が漏れる場合は、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。	P.20
	排水管・トラップ部分からの水漏れですか? パッキン、防臭栓がずれていないか確認してください。 ナットがゆるんでいるかもしれません。その場合ナットを締め付けてください。	—
水が止まらない	万一、上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、止水栓を閉めて修理を依頼してください。	
排水の流れが 良くない	ヘアキャッチャーにごみが付着していませんか? ヘアキャッチャーの掃除をしてください。	P.12
	配管内のぬめり・汚れ除去は、市販の排水洗浄剤にてお手入れしてください。	—
扉にがたつきが ある	前後調整ねじや固定ねじがゆるんでいませんか? 前後調整ねじや固定ねじを締め付けてください。	P.15~18

※この説明書の巻末が保証書になっています。

保証書

ご確認ください!

- 保証書の内容に従って保証されています。
お引渡し日・販売店・取付店が記入、押印してあることをご確認ください。
また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
- ※**無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO(株)の所有となります。**

保証期間を過ぎた場合は?

- 修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の供給期間

部品の供給期間は?

- 補修用性能部品(注1)の供給期間は製造中止後10年です。(注1)パッキンなどの機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの
- ※**水栓金具・電気温水器など**  専用説明書を参照ください。
- ※扉・引き出しの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は、新シリーズの扉にて供給させていただきますので、ご了承ください。
- ※商品のモデルチェンジなどにより、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理依頼について

 修理のご用命は **裏表紙**

修理を依頼されるときは

- 各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。
ご相談の際は、次の事をご連絡ください。

- ① ご住所・ご氏名・お電話番号
 - ② 品番(キャビネット内ラベルに記載)
 - ③ お引き渡し日
 - ④ 故障の内容(できるだけ詳しく)
 - ⑤ 訪問ご希望日
- 

修理料金について〈TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合〉

- 修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** **で構成されています。**

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

- ※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。

部品の交換のご案内

返品・交換について

交換部品・別売品のご購入は **裏表紙**

交換部品の不良などの場合

●交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターまでご返送ください。送料はTOTOパーツセンターが負担し、部品を送付させていただきます。

お客様のご都合による場合

●お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

部品の交換について

交換部品・別売品のご購入は **裏表紙**

パーツセンターにご相談いただける交換部品

※品番、仕様や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

詳細はTOTOパーツセンターまでお問い合わせください。

※表示価格は税抜き価格です。



排水栓

品番	希望小売価格
WN87287WS	¥1,100

TOTO メンテナンス(株)TOTO パーツセンター TEL ☎0120-8282-55

洗面化粧台

		600		700		750	
		扉タイプ	引き出しタイプ	扉タイプ	引き出しタイプ	扉タイプ	引き出しタイプ
タイプ		LDN608**	LDN607**	LDN708**	LDN707**	LDN758**	LDN757**
		LDN608**H	LDN607**H	LDN708**H	LDN707**H	LDN758**H	LDN757**H
		LDN609**		LDN709**		LDN759**	
		LDN609**H		LDN709**H		LDN759**H	
洗面ボウル	樹脂一体型 (ボウル容量 600サイズ……12L 700サイズ……13L 750サイズ……14L)						
水栓金具	シングルレバーシャワー水栓・シングルレバー水栓						
排水金具	ワンプッシュ式排水金具						
排水トラップ	水抜きハード管床排水トラップ付						
扉	木製扉化粧仕上げ						
キャビネット	木製						
製品	タイプ	600		700		750	
		扉タイプ	引き出しタイプ	扉タイプ	引き出しタイプ	扉タイプ	引き出しタイプ
寸重	重量	25 <30>	29 <34>	29 <34>	36 <41>	31 <36>	37 <42>
法	サイズ	490×1000					

※重量 (kg)

< >内は体重計収納付き重量を示す。

※サイズ (奥行mm×高さmm)

※LDN609、709、759型はホワイトのみです。又、水栓はシャワーへの切替はありません。

MEMO

TOTO

保証書

本書は、本書記載の修理規定に則り無料修理を行うことをお約束するものです。
お引き渡し日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店・販売店または
TOTOメンテナンス(株)修理受付センター(〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎:0120-1010-05 FAX ☎:0120-1010-02)に修理をご依頼ください。
尚、機器類や水栓金具などについては、専用の保証書がありますので別途提示ください。
また、お客様が独自に取り付けられた他社製機器の修理につきましてはお受けいたしかねます。

お客様	おなまえ	様	品名	洗面化粧台・収納キャビネット LDN607/8/9~757/8/9型 LBN152~302型 LLN152~302型 LWN602N~752N/A~E/A~F型 LWN152N~302NTR/L型 LCN602N~752N型 (水栓金具・電気温水器は除く)	
	おところ ㊦				
販売・付店	㊦	Tel	㊦		
お引き渡し日	年	月	日	保証期間	お引き渡し日から2カ年

★お客様へ この保証書をお受け取りになるときに、お引き渡し年月日、取付店・販売店が記入、押印してあることを確認してください。
この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前に取付店・販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室または修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ロ お引き渡し後の移設などに起因する故障および損傷。
 - ハ 火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷。
 - ニ 害虫や小動物による故障および損傷。
 - ヒ 指定以外の電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
 - ホ 一般家庭以外(例えば業務用・車輻・船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - ヘ 砂やごみかみによる不具合およびパッキン・コーキングなど消耗品の損傷。
 - ト 電球など、消耗部品の交換。
 - チ 日常のお手入れ箇所。
 - リ 取り付け上の不注意、過失による場合。
 - ヌ 本書の提示がない場合。
 - ル 本書にお客様名、取付店・販売店、お引き渡し日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - ヲ 他社製機器に起因する故障および損傷。
 - ワ 経年変化または使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色そのほか類似の事由による場合。
 - カ 傷などの外観の不具合で、お引き渡し時に申し出の無かったもの。
 - コ 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障および損傷。
 - ク 適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷。

例えば ●塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤ならびに温泉水、地下水などの使用によるカウンターのおさびや腐食
●扉丁番の固定ねじがゆるんだままで使用された際の扉の外れ ●給水管・排水管の詰まり ●キャビネット、扉、カウンターなどの汚れ

レ 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。

例えば ●ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してカウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、
禁止されている方法で洗剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が発生した場合
●浄化槽の洗剤から発生するガスによる金属部品の腐食

ソ お買い上げ時に実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。

ツ 保証期間経過後に申し出のあったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出のなかったもの。

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO(株)の所有となります。
- 取り付け作業時の不注意・過失によるお問い合わせは取付店・販売店にご連絡ください。

〈サービス記録〉

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室または修理受付センターにお問い合わせください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010

修理を依頼する前に「修理を依頼される前に」(P21)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2014.2
WN06871N